

平成 22 年 1 月 25 日

各 位

『F F G 調査月報 2 月号』発行について

経済調査誌『F F G 調査月報 2 月号』を発行いたしましたのでお知らせいたします。
今月のメインレポートは、産業調査「企業における物流戦略の方向性」です。

なお、F F G 調査月報は福岡銀行、熊本ファミリー銀行、親和銀行の営業店の窓口に
配置しております。

【メインレポート】

産業調査 企業における物流戦略の方向性

近年、企業が取組むべき課題は、嗜好の多様化やコスト削減など多岐に渡っています。その中でも製造業から卸・小売業など「モノ」に関わる幅広い業種においては「物流」が課題解決策として重要な位置づけを占めるようになってきています。このレポートでは、経済において最も重要なインフラの一つである物流の概要についてご紹介するとともに、物流を利用する側の企業（荷主）の物流戦略の方向性やその効果について考察しています。

トップに聞く

F F G 3 行の頭取が、各行のお取引先企業を訪問する「トップに聞く」のコーナーです。
今月はお取引先企業 3 社を訪問し、経営者の皆様からお話をいただきました。

矢野 朋子 氏（玉の井酒造株式会社 代表取締役社長）

当社は 1729 年創業の 280 年もの業歴を誇る歴史と伝統のある酒造会社です。当社敷地内の二つの井戸から汲み上げた清らかな水と、地元福岡県産の良質な酒米によって造られた銘酒「寒北斗」は、コンクールで福岡県内の酒蔵では初となる日本一に輝くなど、基本を守りながらも、味を追求していく「こだわりの酒造り」に取り組まれています。

重光 克昭 氏（重光産業株式会社 代表取締役）

当社は「味千ラーメン」のブランドで国内はもとより中国を中心とした海外にもラーメン店のフランチャイズ（F C）店舗展開を行っている企業です。海外展開の一方で、食材となる野菜の自家栽培を实践されるなど「地産地消」にも取り組まれると同時に、食材を通じた「循環型社会」の展開の必要性についても検討されています。

長島 正 氏（株式会社共立自動車学校 代表取締役社長）

当社は佐世保市内に 1 つの自動車学校および壱岐、対馬にそれぞれ 1 つずつの自動車教習所を運営する企業です。少子化という厳しい環境の中、「本物の自動車学校」創りをコンセプトに他社との差別化を図るべく、社員教育専門のグループ企業による研修や、指導員への教育プログラムを中心としてサービス品質の向上に取り組まれています。

しーず君の研究室訪問

「東海大学 農学部（阿蘇キャンパス）^{かばた} 椋田 ^{きよたか} 聖孝 教授」

スイゼンジノリの培養と、そこから新発見された多糖類“サクラン”の可能性

最近の環境破壊により、絶滅の危機に直面しているとされている動植物は数多くありますが、今回はそのような絶滅危惧種であり世界で唯一、熊本市中心部の江津湖だけに自生している“淡水産ラン藻”の一種である「スイゼンジノリ」の培養に成功し、保水力のある寒天質「サクラン」を発見した研究についてご紹介します。

海外トピックス

「国境都市“^{たんとう}丹東”」

北朝鮮と中国との国境都市である“丹東”は、中朝間の重要な物流ルートとして近年大きく成長を続けている都市です。今回のレポートでは、丹東の近況および船舶に関する工業地帯の発展状況についてご紹介します。

海外レポート

「『^{かえんこう}大連花園口経済区』の発展戦略の紹介」

～黄海沿岸での中型工業都市建設の動き～

黄海沿岸にある大連花園口経済区は、国家戦略に認定された開発地域として企業誘致に力を入れており、省エネ新材料の研究・開発および製造や日本の電子・自動車部品産業の誘致など、その機能別に6つのエリアに分かれて開発が進められています。今回のレポートでは、その開発の概要についてご紹介します。

<<本件に関する問い合わせ先>>

株式会社 F F G ビジネスコンサルティング 企画調査部（担当）島浦、真田

電話：092-723-2576 FAX：092-761-8846